



中間事業報告書

第 69 期

平成15年 4月 1日から平成15年 9月30日まで

新光電気工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申しあげます。第69期中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当中間期におけるわが国経済は、デフレが長引くなか個人消費が弱含みで推移し、また中間期末における急速な円高等もあって依然不透明感が残るものの、株式市況の改善や、輸出、設備投資の持ち直しなどにより、緩やかながらも景気回復をうかがわせる局面となりました。一方、海外におきましても、米国では雇用情勢等に懸念材料が残るなか、景気は回復基調で推移いたしました。

半導体業界につきましては、デジタル家電向けの需要が大幅に増加し、またパソコン市場の持ち直し等に支えられて回復基調にある一方、競争激化に伴い製品価格の低下傾向が継続するなど収益環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下において、当社グループは市場ニーズに対応した半導体パッケージの生産体制の整備ならびに新製品の立上げを強力に推進したことなどに加え、半導体市場の回復により当中間期の連結決算につきましては、売上高は640億58百万円（対前年同期比5.1%増）となりました。収益面におきましては、競争激化に伴う製品価格の大幅な下落が継続するなか、徹底的なコストダウンを推進し、生産性の一層の向上に努めたことなどにより、経常利益は44億17百万円（対前年同期比14.6%増）、中間純利益は23億98百万円（同38.0%増）を計上いたしました。

部門別の状況といたしましては、ICリードフレーム部門では、多ピンタイプリードフレームがDVDを中心とした光ディスクドライブの需要拡大により増加し、また半導体市場の回復等によりリードフレーム全体として数量は増加したものの、製品価格の下落が大きく影響し売上は減少いたしました。ICパッケージ部門は、BGA基板やテーブBGAの需要が携帯電話向けを中心に大幅に伸長するとともに、MPUおよびチップセット向けPLPの需要が堅調に推移したことなどにより売上は増加いたしました。また、気密部品部門につきましては、DVD、CD-R/RW向けに光素子用ガラス端子の需要が増加したものの価格下落の影響を受け、売上は減少いたしました。

当社の単独決算につきましては、受注高は645億99百万円（対前年同期比5.7%増）、売上高は625億49百万円（同5.9%増）となりました。また、経常利益は38億91百万円（対前年同期比12.3%増）、中間純利益は20億9百万円（同29.3%増）を計上いたしました。なお、当期の中間配当金につきましては、前中間期に比べ2円増配し、1株当たり12円とさせていただきます。

今後のわが国経済は、個人消費の本格的な改善は依然として見込まれ難く、為替相場が円高傾向で推移することも予想され、また、回復基調に入った米国経済の先行きに不安材料も残るなど、楽観は許されない状況にありますが、製造業を中心に企業の景況感が改善し設備投資に明るさが見えてきており、今後、本格的な景気回復が期待されます。

また、半導体業界は、好調を持続する携帯電話に加え、パソコン需要の持ち直しや、DVDレコーダー、デジタルカメラ等のデジタル家電向けの需要に牽引されて、今後、本格的な市場回復が期待される一方、高品質・低価格化の要求もますます強まるなど、さらなる競争激化が予想されます。

このような環境下において、当社グループといたしましては、すべての事業分野において生産性向上および効率化をはかり、徹底した業務改革を断行するとともに、顧客ニーズに即した新商品の開発・市場投入を強力に推進してまいります。さらに、製品の品質およびコスト競争力を高め、経営資源の選択と集中を推進することにより、激変する事業環境に即応できる企業基盤を確立し、利益体質の強化をはかってまいり所存であります。そして、単に半導体パッケージにとどまることなく、半導体実装のさまざまな要素技術を蓄積・融合し、お客様に「半導体後工程のトータルソリューションを提供する企業」として、さらなる進化・飛躍を目指す所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長 浅木淳一

業績の推移

連結

区 分 \ 期 別	前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売 上 高	60,960百万円	64,058百万円	121,429百万円
経 常 利 益	3,854百万円	4,417百万円	7,628百万円
中 間 (当 期) 純 利 益	1,737百万円	2,398百万円	3,855百万円
1 株 当 期 た り 利 益 中 間 (当 期) 純 利 益	38円74銭	53円46銭	83円50銭
総 資 産	145,115百万円	147,045百万円	141,601百万円
純 資 産	84,114百万円	87,363百万円	85,619百万円

(注) 1株当たり中間(当期)純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

(部門別売上高)

部 門 \ 期 別	前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
I C リードフレーム	18,044百万円 (29.6%)	16,447百万円 (25.7%)	34,479百万円 (28.4%)
I C パッケージ	35,190百万円 (57.7%)	40,592百万円 (63.4%)	72,187百万円 (59.5%)
気 密 部 品	7,713百万円 (12.7%)	7,010百万円 (10.9%)	14,717百万円 (12.1%)
そ の 他	11百万円 (- %)	7百万円 (- %)	44百万円 (- %)

(注) ()内の数字は構成比率を表しております。

単独

区 分 \ 期 別	前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売 上 高	59,047百万円	62,549百万円	116,674百万円
経 常 利 益	3,463百万円	3,891百万円	6,829百万円
中 間 (当 期) 純 利 益	1,553百万円	2,009百万円	3,354百万円

決算概要(連結)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)	科目	期別	前年中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)
資産の部		145,115	147,045	141,601	負債の部		62,007	60,571	56,951
流動資産		78,702	83,882	77,986	流動負債		33,136	36,232	28,475
現金及び預金		26,282	22,169	21,312	買掛金		13,241	15,468	13,952
受取手形及び売掛金		28,030	36,137	31,845	短期借入金		5,108	6,296	2,168
たな卸資産		11,160	9,009	9,312	その他		14,786	14,467	12,355
預け金		9,400	12,400	12,300	固定負債		28,871	24,338	28,475
その他		3,878	4,193	3,327	少数株主持分		1,007	889	969
貸倒引当金		49	27	110	資本の部		84,114	87,363	85,619
固定資産		66,412	63,163	63,615	資本剰余金		24,223	24,223	24,223
有形固定資産		60,422	56,885	57,477	資本剰余金		24,150	24,150	24,150
無形固定資産		1,132	1,231	1,233	利益剰余金		38,681	42,100	40,350
投資その他の資産		4,858	5,046	4,903	その他有価証券評価差額金		9	197	4
合計		145,115	147,045	141,601	為替換算調整勘定		2,286	2,642	2,445
					自己株式		664	665	664
					合計		145,115	147,045	141,601

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売上高		60,960	64,058	121,429
売上原価		49,612	52,041	100,134
販売費及び一般管理費		6,021	6,130	12,125
営業利益		5,326	5,886	9,169
営業外収益		563	360	1,833
営業外費用		2,036	1,830	3,374
経常利益		3,854	4,417	7,628
特別損失		653	657	988
税金等調整前中間(当期)純利益		3,200	3,759	6,640
法人税、住民税及び事業税		2,044	2,195	3,070
法人税等調整額		726	908	559
少数株主利益		145	74	274
中間(当期)純利益		1,737	2,398	3,855

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー		11,650	8,832	20,386
投資活動による キャッシュ・フロー		7,134	6,551	13,918
財務活動による キャッシュ・フロー		7,684	1,121	12,195
現金及び現金同等物 に係る換算差額		447	355	487
現金及び現金 同等物の増減額		3,615	803	6,214
現金及び現金 同等物期首残高		39,298	33,083	39,298
現金及び現金同等物 中間期末(期末)残高		35,682	33,887	33,083

決算概要(単独)

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前年中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前期 (平成15年3月31日現在)	科目	期別 前年中間期 (平成14年9月30日現在)	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前期 (平成15年3月31日現在)
資産の部	145,436	147,029	141,688	負債の部	59,697	58,391	54,602
流動資産	75,128	79,548	74,008	流動負債	31,955	35,090	27,226
現金及び預金	21,917	17,413	16,873	買掛金	14,080	15,428	13,888
受取手形及び売掛金	29,879	37,318	33,083	短期借入金	3,717	5,625	1,200
たな卸資産	10,272	8,430	8,626	その他	14,157	14,036	12,138
預け金	9,400	12,400	12,300	固定負債	27,742	23,301	27,375
その他	3,687	3,985	3,230	資本の部	85,738	88,637	87,085
貸倒引当金	28	0	104	資本金	24,223	24,223	24,223
固定資産	70,307	67,481	67,679	資本剰余金	24,150	24,150	24,150
有形固定資産	57,969	54,571	55,245	利益剰余金	38,019	40,732	39,371
無形固定資産	1,130	1,229	1,231	株式等評価差額金	9	197	4
投資その他の資産	11,207	11,680	11,201	自己株式	664	665	664
合計	145,436	147,029	141,688	合計	145,436	147,029	141,688

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 前年中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで)	当中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)	前期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
売上高	59,047	62,549	116,674
売上原価	47,910	50,807	95,822
販売費及び一般管理費	6,341	6,357	12,543
営業利益	4,796	5,384	8,308
営業外収益	426	341	1,366
営業外費用	1,758	1,835	2,845
経常利益	3,463	3,891	6,829
特別損失	653	657	988
税引前中間(当期)純利益	2,810	3,233	5,841
法人税、住民税及び事業税	1,986	2,117	3,016
法人税等調整額	729	892	528
中間(当期)純利益	1,553	2,009	3,354
前期繰越利益	2,372	1,637	2,372
中間配当額			448
中間(当期)未処分利益	3,925	3,647	5,277

会社の概要

(平成15年9月30日現在)

商号 (英文名称)	新光電気工業株式会社 (SHINKO ELECTRIC INDUSTRIES CO., LTD.)
設立年月日	昭和21年9月12日
本社	長野県長野市小島田町80番地 電話(026)283-1000〔代表〕 (注)平成15年10月1日付で本店所在地を上記に移転いたしました。
主な事業内容	リードフレーム、プラスチック・ラミネート・パッケージ、ガラス端子、アレスタ、精密接触部品などの製造・販売 ICアセンブリ ソフトウェアの作成・販売
従業員数	4,358名
工場等	更北、栗田、若穂、高丘、新井、京ヶ瀬、新光開発センター
営業所等	東京、大阪、東北、長野、東海、大分、熊本、南九州、デュッセルドルフ、上海、香港、マニラ
子会社	新光パーツ株式会社 新光テクノサーブ株式会社 SHINKO ELECTRONICS (MALAYSIA) SDN.BHD. 韓国新光マイクロエレクトロニクス株式会社 SHINKO ELECTRIC AMERICA, INC. 韓国新光商社株式会社 台新電子股份有限公司 SHINKO ELECTRONICS (SINGAPORE) PTE.LTD. SHINKO MICROELECTRONICS (THAILAND) CO.,LTD.

株式の状況

(平成15年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	124,344,000株
発行済株式の総数	45,057,314株
資本金	24,223,020,480円
株主数	9,795名
大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
富士通株式会社	22,529	50.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	2,262	5.02
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	1,706	3.79
株式会社みずほ銀行	1,058	2.35
株式会社八十二銀行	612	1.36
UFJ信託銀行株式会社信託勘定A口	603	1.34
デクシア・ピーアイエル・ジュリアス・ペア・マルチストック・ジャパン・リーディング	550	1.22
ザ・チェース・マンハッタン・バンク 385036	455	1.01
ガバメント・オブ・シンガポール・インベストメント・コーポレーション・ピー・リミテッド	420	0.93
朝日生命保険相互会社	413	0.92

役員

(平成15年9月30日現在)

代表取締役社長	茂木 淳一	取締役	若林 哲史
専務取締役	黒岩 護	取締役	村田 明彦
専務取締役	倉石 文夫	取締役	小川 喜彦
常務取締役	井本 章雄	取締役	井口 和治
常務取締役	生稲 弘明	取締役	今井 邦彦
取締役	伊比 誠	常勤監査役	横山 和司
取締役	若林 信一	監査役	深川 敬三
取締役	藤本 明	監査役	谷島 昭一

株式事務のご案内

株式事務取扱場所および取次所

名義書換代理人
事務取扱場所
(連絡先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
〒171-8508

東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-707-696(フリーダイヤル)

同 取 次 所

三菱信託銀行株式会社 全国各支店

住所の変更、配当金振込の指定・変更、単元未満株式の買取請求ならびに株式の相続手続依頼に必要な各用紙のご請求につきましては、上記名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490におきましても24時間承っております。

決 算 期
基 準 日

3月31日

毎決算期現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主および実質株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において株主の権利を行使することができる株主とみなします。

配当金受領株主確定日
公 告 掲 載 新 聞

3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
日本経済新聞

なお、決算公告につきましては、日本経済新聞による公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社ホームページ(<http://www.shinko.co.jp/ir/bspl/>)に掲載しております。



新光電気工業株式会社

〒381-2287 長野県長野市小島田町80番地
電話(026)283-1000〔代表〕 FAX(026)284-8861
ホームページ <http://www.shinko.co.jp>